

日本学術会議 経済学委員会 経済学分野の参照基準検討分科会（第 2 回）

議事要旨

日 時 2013 年 4 月 16 日（水）10:00-12:00

場 所 日本学術会議 6-C (1) 会議室（6 階）

出席者 岩本委員長、奥野副委員長、岡崎委員、筒井委員、広田委員、久本委員、宮川委員、北原和夫特任連携会員

（欠席 多和田幹事、池尾委員、小西委員）

資料

資料 1. 第 1 回議事要旨（案）

資料 2. 分野別の教育課程編成上の参照基準の審議について（依頼）

資料 3. 大学教育の分野別質保証委員会企画連絡分科会報告

資料 4. 分科会で参照基準を作成していただくにあたって

資料 5. 経済学教育に関する基準

資料 6. 経済学分野の参照基準（骨子メモ）

資料 7. 経済学の現状に立脚した「質保証」とは

資料 8. 「基本的な知識と理解、基本的な能力」について

資料 9. 「学習成果」を重視した大学改革の国際的動向

資料 10. The Skills and Knowledge of the Graduate Economist

資料 11. Tuning Educational Structures in Europe、Chapter 3

資料 12. 今後のスケジュール（案）

議題

1) 前回議事要旨（案）の確認

前回議要旨の確認を行った。

岩本委員長より、文部科学省からの審議依頼（資料 2）、学術会議での審議状況（資料 3）、分科会での審議の留意事項（資料 4）、大学基準協会による経済学教育の基準（資料 5）が紹介された。

2) 奥野副委員長からの報告

奥野委員より、資料 6 に基づき、報告があった。

3) 宮川委員からの報告

宮川委員より、資料7に基づき、報告があった。

4) 「基本的な知識と理解、基本的な能力」について

岩本委員長より、資料8に基づき、QAAとAHELOでの「学習成果」の内容について報告があった。

「基本的な知識と理解、基本的な能力」をどのように書くのかは引き続き検討することとした。

5) 今後の進め方について

資料12に基づき、今後のスケジュールが検討された。

引き続き委員が話題を選択して発表していくことにして、次回は筒井委員、久本委員、岩本委員長が発表し、5月7日(火)10時~12時に開催することとした。

以上